

## JOIプログラムとは

米国における対日関心の喚起や日本理解の促進、および草の根交流の担い手育成を目的として、米国に2年間コーディネーターを派遣する事業です。コーディネーターは、日本との交流の機会が比較的少ない米国の南部・中西部・山岳部地域の大学等に派遣され、学校やコミュニティを訪問して日本の文化・社会・日本語に関する知識や情報を提供したり、「日本祭り」等のイベントを開催する等、様々な活動を展開します。

## 現地での主な活動内容

- 小・中・高校や大学、図書館での日本の社会や文化に関するプレゼンテーションや講義の実施
- 以下のような催しのコーディネート・実施
  - ・日本の慣習や行事にちなんだイベント
  - ・日本文化(書道や茶道など)に関するデモンストレーション、日本料理教室など
  - ・日本の伝統や現代の社会問題に関する対話プログラム
- 現地と日本の交流関係づくりに関わること(姉妹都市交流など)
- その他派遣先機関の事務補助



## こんな方を求めています

- 自立性・社交性に富み、柔軟で想像力がある方
- コミュニケーション能力、語学力の高い方
- 日本語や日本文化の諸分野に関する知識・関心のある方
- 日本国籍、四年制大学卒業以上の資格をお持ちの方
- 自動車運転免許をお持ちの方(活動には運転が必須)
- 心身ともに健康で2年間の活動に従事してくれる方

## 補助費待遇

- 往復国際航空券
- 生活補助費  
US\$1,280/月  
(住居は大学の寮などを派遣先が手配)
- 赴帰任時の移転料等
- 海外旅行保険加入補助費
- 車両購入補助費、車両保険補助費
- JOI研修参加費、他

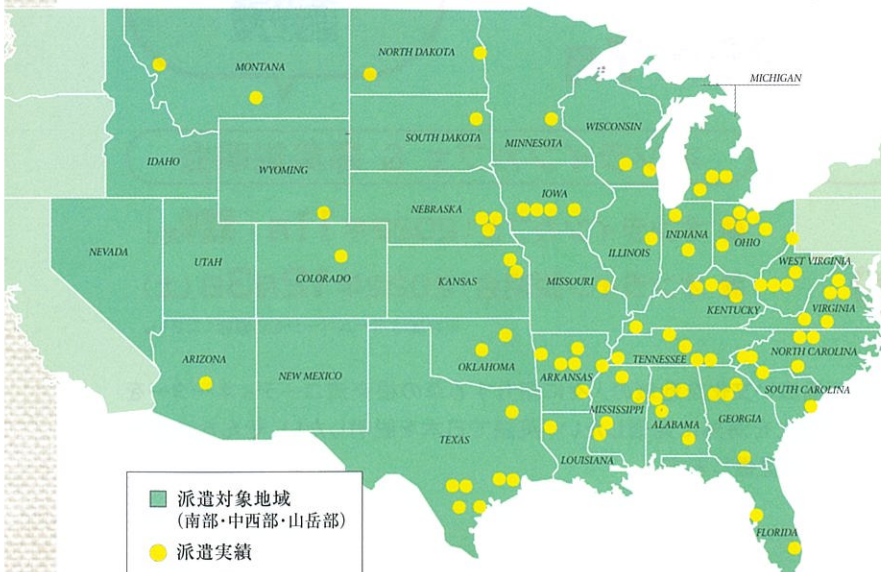
## 派遣地域

20期(2022年8月~)の派遣先



▲2022年8月派遣の10名

ディキンソン州立大学(ノースダコタ州)  
ワイオミング大学(ワイオミング州)  
デルタ州立大学(ミシシッピ州)  
ウェストリパティ大学(ウェストバージニア州)  
テキサス州立アジア文化博物館・テキサスA&M大学(テキサス州)  
フィンダーレー大学マッツア美術館(オハイオ州)  
アイオワ日米協会(アイオワ州)  
カンザス大学(カンザス州)  
モンタナ州立大学プリングス(モンタナ州)  
ケンタッキー日米協会(ケンタッキー州)



## コーディネーターの現地レポート

### 草の根交流で得たもの、学んだこと

派遣先のネブラスカ大学リンカーン校では、現地の高校やコミュニティセンターへの訪問、またイベントに参加して活動を行っています。はじめは、右も左もわからず、本当に一からのスタートでしたが、派遣されてもうすぐ1年、リンカーンに限らず日々、機会があれば色々なイベントに参加して新たな方とお会いして、活動場所・範囲が広がり、また多くの現地の方と交流できる機会が増え嬉しく楽しいです。参加者が楽しんで参加してくれた時の笑顔がみられると大変嬉しいものです。



JOI 第19期  
永井麻莉子  
ネブラスカ大学  
リンカーン校  
(ネブラスカ州)

続きはこちらをご参照ください。  
<https://www.joiprogram.jp/report/>



最新情報は  
Facebookで  
要チェック!

